



く せ ん 泉 薫

学校の目標
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心をもち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。

- ・よく考え、進んで学習する子ども
- ・いつも元気で、じょうぶな子ども
- ・こころ豊かで、やさしい子ども

豊かな未来を創造する子ども

家庭や地域での実践力の向上に向けて

副校長 出口 芳子

今年度も、残すところあと二月となりました。「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と言われるように、三学期は一年の中で最も短い学期ですが、学校生活を締めくくる大切な時期でもあります。子どもたちには、学習活動を愉しみ、充実したものにして、進級・進学させたいと考えています。

矢口小学校は、全児童が元気に「おはようございます」と挨拶ができる学校です。では、御家庭では、いかがでしょうか。起床時の「おはよう」、就寝時の「おやすみ」、食前の「いただきます」、食後の「ごちそうさま」、家を出る時の「行ってきます」、帰宅時の「ただいま」など、日常生活の中で、きちんと挨拶ができていますでしょうか。また、日頃の学習活動などでお世話になっている地域の方に対してはいかがでしょうか。御協力いただいた学校評価保護者アンケートの結果では、肯定的な回答が多かったものの、学校での実践率とは開きがありました。

また、冬休みに、こんな貼り紙を見付けました。マンションの管理室からの年末の御挨拶を紹介します。『二〇二三年も、日々皆様の温かな笑顔のお声かけをいただき、力不足の私まんがんばることができました。(中略) 何より、こちらのマンションのお子様方が親切なお言葉をかけてくださり、何も言わずとも、自らお手伝いまでしてください。』

そのお心には感動ばかりです。素晴らしいです。少しづつ大きくなられるお姿を見させていたただくことができ、日々の安全を見守らせていたただくことも、ありがたく幸せです。(中略) どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。管理室〇〇本校では、残念ながら、公園などでの子どもたちのマナーについて、地域の方から御指摘いただくこともあり、学校での学びを実生活に生かし切れない実態があります。家庭や地域での実践力を育てることの大切さを実感しています。

さて、二月十七日(土)の道徳授業地区公開講座では、専門家による「あいさつ」を題材とした児童参加型の音楽劇を体験します。「挨拶をすることの大切さ」「相手を思いやる心の大切さ」「社会のルールを守ることの大切さ」等について、気付きや発見をもちながら学びます。保護者や地域の皆様もぜひ御参加いただき、上演者や子どもたちと一緒に「あいさつは魔法の力」を歌いましょう。

「あいさつは魔法の力」

作詞：多湖輝

作曲・編曲：伯耆田 Hiroki

ちよつと勇気がいるけれど
思い切つて声を出してみよう あいさつは魔法の力
朝は「おはよう」でいい気分
道で会つたら「こんにちは」 ほろこんな風
世界中に大きな声で「おはよう」 Good morning
こんにちは「Hello」 ほろこんな風

一人の勇気がみんなを変ええる

家族も友だちも学校も あいさつは魔法の力
お世話になつたら「ありがとう」心をこめて
迷惑かけたら「ごめんなさい」ほろこんな風
世界中に大きな声で「ありがとう」 Thank you
ごめんなさい「Excuse me」ほろこんな風
一人一人のちからがみんなを変ええる

あいさつは魔法の力 あいさつでこのまちを変えよう
挨拶を通して心を通い合わせ、学校・家庭・地域をよいものにしていけたらと思います。

二月の生活目標 寒さに負けない体づくりをしよう

生活指導部

気温の低い日が続くと、体調不良で欠席、早退する児童が増えます。まだまだ、かぜやインフルエンザなどの感染症には注意が必要です。体温と免疫力の関係は深く、体温が一度低くなると、免疫力も30%下がると言われています。病気の予防には、手洗いや換気、咳エチケットなど、基本的な感染症対策が重要です。また、寒い季節を健康に過ごすために、日々の生活リズムを整えることも病気の予防につながります。

三学期の生活リズムチェック週間が終わり、一年間の取組を通して、早寝・早起き・朝ごはんの規則正しい生活リズムを身に付けることはできたでしょうか。今後も、寒さに負けない健康な体づくりを心がけて毎日を愉しく過ごしてほしいです。

特別の教科道徳について

特別の教科道徳担当

本校では二月十七日(土)、道徳授業地区公開講座として、各教室で道徳の授業を行います。小学校では道徳が特別の教科として制定され、週に一時問道徳の学習をしています。道徳の学習は毎週色々な価値項目について考えることで児童の心の中に多様な考えの種をまく学習です。また、学校生活すべての扇の要として多くの学習や生活につながっていく学習でもあります。

矢口小学校の児童が一人ひとり違う考えをもって、道徳の学習を通して自分の考えを深めたり、友達の考えを聞いて自分の考えが変化したりしていくことで心が育っていく時間です。今回の道徳授業地区公開講座の日には、一年生から六年生までが発達段階に合わせた教材を活用して、生命尊重について考える時間としてまいります。